

団体加盟 各位
個人加盟 各位



平成 28 年度 (公財) 日本体育協会コーチ並びに上級コーチ養成講習会 受講希望者の推薦について (通知)

時下、日頃より当連盟へご協力賜り、心より感謝申し上げます。

さて、標題の件につきまして、全実空連第 2767 号の通知に基づき、平成 28 年度 (公財) 日本体育協会コーチ並びに上級コーチ養成講習会受講希望者の推薦について、案内がありました。

上級コーチは、国際大会等の各競技会における監督・コーチとして、競技者が最高の能力を発揮できるよう、強化スタッフとして指導にあたるなど、ナショナルレベルのトップコーチの為の資格で、コーチは各競技団体の都道府県レベルにおける競技者育成を担当する方のための資格です。

つきましては、別添の案内等を熟読の上、傘下会員に周知の上、受講基準を満たしている方は、推薦手続きを致しますので、受講希望者は申込下さい。

なお、推薦者枠は寡少の為、全実空連 技術部会等で慎重に選考の上、決定し全実空連の推薦として (公財) 全空連に提出されますので、予めご了承ください。

記

1. 書類提出期限 : **平成 28 年 3 月 10 日【木】 必着**

2. 申込方法 : 別添の『平成 28 年度公益財団法人日本体育協会上級コーチ養成講習会受講希望者推薦書』、『平成 28 年度公認上級コーチ養成講習会受講希望者個人調書』、『平成 28 年度公益財団法人日本体育協会公認コーチ養成講習会受講希望者推薦書』、『平成 28 年度公認コーチ養成講習会受講希望者個人調書』に必要事項を漏れなく記入し、全空連会員証を添付し、下記の書類送付先まで、郵送または Mail で送付願います。

※1 各団体の代表者は、受講希望者の推薦理由をメモ書きで構いませんので、一筆添えてください。

※2 全空連会員証の有効期限切れは、受講対象とはなりませんので、ご注意ください。

3. 書類送付先 :

〒252-0216

神奈川県相模原市中央区清新 2-14-3-302

(一社) 東日本実業団空手道連盟 総務部 宮川幸二宛

携帯 : 090-6543-1767

Mail : ejbkf-office@wkf.jp miyakawa@nss-ma.jp

※ 当連盟にて取り纏めて、全日本実業団に申請致しますので直接、全日本実業団には申込しないで下さい。

4. その他事項 : 別添通知及び受講基準等を熟読の事。

全実空連第2767号
平成28年2月26日

東日本実業団空手道連盟理事長
西日本実業団空手道連盟理事長 殿
全自衛隊空手道連盟理事長

全日本実業団空手道連盟
理事長 矢内



平成28年度公益財団法人日本体育協会コーチ並び
に上級コーチ養成講習会受講希望者の推薦について

日頃より本連盟の活動にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、標記について(公財)全日本空手道連盟から別添文書による案内がありました。
つきましては、貴連盟の候補者(受講基準を満たした者)を推薦戴きますよう、お
願い申し上げます。

なお、上級コーチは海外遠征等の経験を持ち、または遠征の予定があり、ナショナル
レベルの強化スタッフ等として継続して活動出来る指導者、コーチは各連盟の強化
スタッフ等として継続して活動できる指導者とします。

期日までに提出のあった推薦者を技術部会及び代表者会議で慎重に選考のうえ、全
日本実業団空手道連盟の推薦として全空連へ提出いたします。

記

1. 推薦者数(上級コーチ若干名、コーチ若干名)
割当の枠内で全日本実業団空手道連盟として全空連へ推薦いたします。
選考の結果、推薦者なしとする場合もありますので予めご了承ください。
2. 実連選考
各連盟は、別添推薦書により推薦者を3月11日(金)までに全実連事務局へ提出してください。選考は、3月12、13日を予定しています。
※ 競技歴・推薦理由等の記載欄が不足する場合は別紙とすること。
3. 書類提出(推薦者について推薦理由を記載し、「受講希望者個人調書」を添付して
下さい)

〒277-0065 千葉県柏市光ヶ丘2-6-18
全日本実業団空手道連盟 事務局 渡邊 博
自宅FAX 04-7175-0997
携帯番号 090-9852-2686
事務局Eメール 2115711201@jcom.home.ne.jp



全空連 第341号
平成28年 2月25日

各都道府県空手道連盟理事長 殿
各競技団体空手道連盟理事(委員)長 殿
各協力団体空手道連盟理事長 殿

公益財団法人 全日本空手道連盟
専務理事 有竹隆佐

平成28年度公益財団法人日本体育協会公認上級コーチ養成講習会
受講希望者の推薦について (依頼)

平素より本連盟の諸事業につきましては、多大なるご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、本年度も標記の講習会を実施することになりました。

つきましては、貴団体において下記の推薦条件を満たし、今後もナショナルレベルの強化スタッフ等として継続して活動できる指導者をご推薦くださるようお願い申し上げます。

なお、受講希望者として公益財団法人日本体育協会へ推薦するには、公益財団法人日本体育協会の受講条件及び本連盟の資格基準にもとづいて、貴団体から提出された「推薦書」及び受講希望者本人の「個人調書」を本連盟が厳正に審査し推薦いたします。

また、昨年度から申込方法が従来の受講希望者個人調書等による書類の提出に加え、インターネットサービスによる申込も可能となりました。

本連盟では、この機会に業務負担の軽減を図るとともに申込方法の変更に伴う混乱を低減するため、従来の個人調書による書類の提出と、インターネットサービスによる申込の双方を昨年度から受講希望者に義務付けることといたしております。

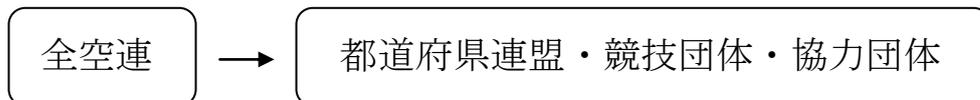
つきましては、各都道府県連盟ご担当者様に於かれましては、同封の「受講の手引き」をご熟読の上、受講希望推薦者へインターネットによる申込の案内も合わせて行っていただきますようお願い申し上げます。

注) 受講希望者から全空連への直接の申込は受付けておりません。以下、「1. 申込までの流れ」をご確認いただき、必ずご所属の団体を通じてお申込みください。

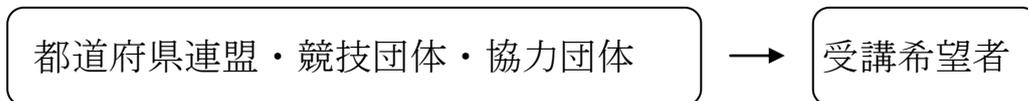
記

1. 申込までの流れ

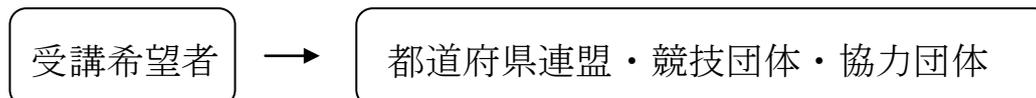
- ①公認コーチ・上級コーチ養成講習会受講希望者推薦の案内送付



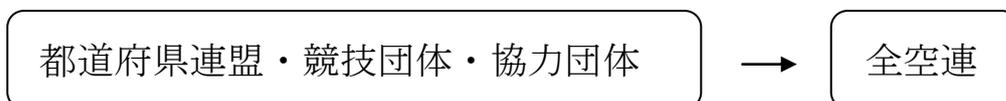
- ②公認コーチ・上級コーチ養成講習会受講希望者への案内



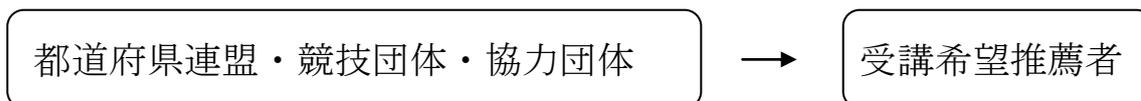
- ③受講希望者個人調書の作成・提出 全実連事務局への提出3月11日



- ④受講希望者推薦書及び受講希望者個人調書の提出(提出期限：3月18日)

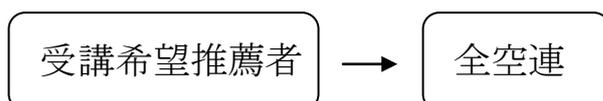


- ⑤受講希望推薦者へインターネットサービスでの申込案内

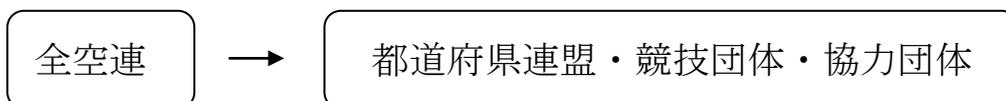


※インターネットからの申込みに必要な認証コード「H28coach」

- ⑥インターネットサービスでの申込(申込期限：3月25日)



- ⑦インターネットサービスでの申込確認・報告



2. 推薦条件

- (1) ナショナルレベルのトレーニング拠点において、競技者の育成にあたり、過去にコーチまたは監督として、国際的な競技会（協力団体、国際交流指導、JICA等派遣指導を含む。）に帯同した経験があること。
- (2) ナショナルレベルのトレーニング拠点において、競技者の育成にあたり、近々コーチまたは監督として、国際的な競技会（協力団体、国際交流指導、JICA等派遣指導を含む。）に帯同する予定があること。

* 以上の推薦条件は必須条件なので、どちらか一方は個人調書に記入して下さい。

3. 提出書類

- (1) 受講希望者推薦書
- (2) 受講希望者個人調書

★受講動機記入内容（記載例を参照のこと。）

- ①指導者として、現在どこで、どのような立場で、誰を指導しているのか。
- ②国際競技会（協力団体も可）のコーチ、監督としての経験から、競技者の能力をどのように発揮させたか。
- ③国際競技会（協力団体も可）のコーチ、監督として、今後どのような育成強化にあたるか。

★スポーツ指導者の活動に関する調査は、インターネットによる申込時に入力できるため、書類を提出する必要はございません。

4. 受講資格

以下①～④の基準を全て満たす者

- ①公認5段以上
- ②満32歳以上 *年齢は受講年度の4月1日現在の満年齢をいう。
- ③空手道歴15年以上（満15歳より数える）
- ④空手道コーチとして指導実績があり、国際的レベルの競技者として、また国際的レベルの競技会にコーチ・監督として帯同した相当の経験があり、指導者資質があると都道府県空手道連盟が推薦し、全日本空手道連盟が認めた者。

5. 提出書類の期限：

平成28年 3月18日（金）必着 全実連事務局への提出3月11日厳守

インターネット申込の期限：

平成28年 3月25日（金）17：00まで

★推薦団体は受講推薦者にインターネットサービスによる申込方法の案内を行ってください。その際、申込に必要な認証コード「H28coach」を必ずお伝えください。

★書類提出とインターネット申込双方の手続きが必要となります。どちらか一方のみでは受講を受付できませんのでご注意ください。

★特別な事情によりインターネットの利用が困難な場合は、インターネット申込期限までに本件担当者宛までその旨ご連絡ください。

6. 別 紙

- (1) 平成28年公益度財団法人日本体育協会公認上級コーチ養成講習会「受講希望者推薦書」
- (2) 受講希望者個人調書・免除申請に伴う保有資格登録証等貼付書
- (3) 平成28年度公益財団法人日本体育協会公認上級コーチ養成講習会「受講の手引き」

7. 専門科目講習会開催期日・場所（予定）

平成29年1月20日(金)～1月22日(日) 2泊3日：日本空手道会館

8. 注意事項

- (1) 全空連の会員登録未登録者及び失効者は、受講期間中に会員登録することを条件に受講を認める。
- (2) 日本体育協会空手道公認スポーツ指導者資格を失効している者は、受講期間中に更新または再登録することを条件に受講を認める。

本件担当：指導普及課 岡崎紀創

TEL：03-5534-1951

FAX：03-5534-1952

E-mail：okazaki-k-karatedo@japan-sports.or.jp

**平成28年度公益財団法人日本体育協会公認上級コーチ養成講習会
受 講 希 望 者 推 薦 書**

推薦者氏名	性別	生年月日	年齢	空手道歴	公認段位	競技者歴	監督・コーチ・スタッフ歴	日体協保有資格	日体協保有資格 登録有効期限
						国内・国際大会名	国内・国際大会名		
		西 曆 19 年 月 日						コーチ	20 年 月
推薦理由									

全空連会員証写しを貼付してください

平成 28 年 月 日

団 体 名 : 全日本実業団空手道連盟 印

記載者氏名 : _____

平成28年度 公認上級コーチ養成講習会 受講希望者個人調書

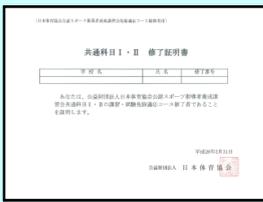
「受講の手引き」の内容を了承し、下記の通り受講を申し込みます。

競技名			競技種目		
ローマ字氏名			性別	生年月日	
フリガナ					
氏名			男・女	西暦(年齢は4月1日現在) 年 月 日(満 歳)	
連絡先 (資料送付先) ※都道府県から記入	〒 -		Tel		
			Fax		
			携帯Tel		
			携帯アドレス		
メール					
勤務先名			職種 (いずれかに○)	・小学校教員 ・中学校教員 ・高校教員 ・大学・高専教員 ・公務員 ・会社員(団体職員含む) ・工員・商店員 ・農業・漁業 ・医師 ・自由業(弁護士・僧) ・団体役員 ・商工自営 ・主婦 ・学生 ・無職 ・その他	
中央競技団体での役職			都道府県競技団体での役職		
受講希望会場 <small>※免除の有無に関わらず全員ご記入ください ※必ず第2希望までご記入ください</small>	共通科目Ⅳ集合講習会 第1希望		共通科目Ⅱ・Ⅲ集合講習会 第1希望		
	第 会場		第 会場		第 会場
			会場番号	都市	
		東京・名古屋・大阪・福岡		東京・名古屋・大阪・福岡	
合格者情報(氏名・競技名・所属都道府県)の掲載・提供について 日体協HP並びに報道機関各社への情報掲載・提供を			了承する ・ 了承しない		

現在の指導活動等について、以下の該当する項目に○をつけて下さい。

指導しているチーム・競技者の年齢層	小学生 ・ 中学生 ・ 高校生 ・ 大学生 ・ 社会人 ・ その他()
指導しているチーム・競技者のレベル	国際大会レベル ・ 全国大会レベル ・ 県大会レベル ・ その他()
競技者育成実績 <small>現在までの指導活動において、過去にあなたが育成に携わった競技者が、現在国際競技レベルや国内トップレベル等で活躍している場合、選手名やその選手の現在の競技レベル(参加大会名や順位等)、指導に関わった期間などについてご記入ください。(該当選手がいない場合は、記入不要です)</small>	
【必ずご記入ください】 該当する番号を○で囲み、該当項目の右の部分に詳細をご記入ください。	
1	過去の国際競技大会に監督またはコーチとして帯同した経験がある。 具体的にご記入下さい → (大会名 開催年)
2	近々国際競技大会に監督またはコーチとして帯同する予定がある。 具体的にご記入ください → (大会名 開催年)
3	競技団体において競技力向上方策の開発・研究に携わっている、またはこれから携わる。 具体的な役割・立場(これからも含めて)などをご記入ください
4	競技団体において国際的な最新情報の収集・分析の役割を担っている、またはこれから担う。 具体的な役割・立場(これからも含めて)などをご記入ください
受講動機(具体的にご記入ください)	
以上の理由から受講を希望する。	

免除申請(共通科目・専門科目)

<p>＜共通科目の免除＞</p> <p>(例)</p>  	申請する ・ 申請しない	
	免除要件(該当するものに○)	
		1. 日本体育協会公認資格有資格者 資格名 _____ 登録番号 _____ 有効期限 年 月 日
		2. 免除適応コース共通科目修了証明書取得者
	3. その他()	
<p>＜専門科目の免除＞</p> <p>詳細は必ず中央競技団体に確認してください</p>	申請する ・ 申請しない	

※免除申請者は、必ず免除証明書類の写しを裏面に貼付または同封してください。証明書類のない免除申請は認められません。

※太枠内の事項すべてをご記入ください。記入・捺印漏れの申込書は受付いたしませんので十分ご注意ください。

※携帯アドレスは、講習会や検定試験開催期間中などにおいて、災害発生の際携帯電話の通話ができなくなった場合に連絡するためのものであり、通常の連絡で使用することはありません。

以下の項目については、中央競技団体及び日本体育協会が記入します。

中央競技団体からの推薦文
(推薦理由:具体的にご記入下さい)
推薦者名 _____ 印 _____ 推薦者役職 _____

【日本体育協会・中央競技団体記入】 共通科目・専門科目免除審査結果(該当するものに○)

＜共通科目の免除＞	共通Ⅰ ・ 共通Ⅱ ・ 共通Ⅲ ・ 共通Ⅳ	免除内容 確認者	
	集合講習免除※ (共通Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ) ・ 免除なし		
＜専門科目の免除＞	全て ・ 一部	免除内容 確認者	
	免除なし		

※中学校教諭または高等学校教諭の保健体育一種免許状または保健体育専修免許状保有者は、共通科目Ⅰ～Ⅲの集合講習が免除となります。

共通科目の免除に関する詳細については、「受講の手引き」をご確認ください。

■ 免除申請に伴う保有資格等登録証を貼付してください(二つ折り可) ■

登録証は両面の写しを貼付してください。



全空連 第340号
平成28年 2月25日

各都道府県空手道連盟理事長 殿
各競技団体空手道連盟理事(委員)長 殿
各協力団体空手道連盟理事長 殿

公益財団法人 全日本空手道連盟
専務理事 有竹隆佐

平成28年度公益財団法人日本体育協会公認コーチ養成講習会
受講希望者の推薦について (依頼)

平素より本連盟の諸事業につきましては、多大なるご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、本年度も標記の講習会を実施することになりました。

つきましては、貴団体において今後も強化スタッフ等として継続して活動できる指導者をご推薦くださるようお願い申し上げます。

なお、受講希望者として公益財団法人日本体育協会へ推薦するには、公益財団法人日本体育協会の指導者養成講習会の目的及び本連盟の資格基準に基づいて、貴団体から提出された「推薦書」及び受講希望者本人の「個人調書」を本連盟が厳正に審査し推薦いたします。

また、昨年度から申込方法が従来の受講希望者個人調書等による書類の提出に加え、インターネットサービスによる申込も可能となりました。

本連盟では、この機会に業務負担の軽減を図るとともに申込方法の変更に伴う混乱を低減するため、従来の個人調書による書類の提出と、インターネットサービスによる申込の双方を昨年度から受講希望者に義務付けることといたしております。

つきましては、各都道府県連盟ご担当者様に於かれましては、同封の「受講の手引き」をご熟読の上、受講希望推薦者へインターネットによる申込の案内も合わせて行っていただきますようお願い申し上げます。

注) 受講希望者から全空連のみへの直接の申込は受付けておりません。以下、「1. 申込までの流れ」をご確認いただき、必ずご所属の団体を通じてお申込みください。

記

1. 申込までの流れ

3ページのチャートを確認して下さい。

全実連事務局への提出書類の期限は、3月11日（金）厳守です。

2. 提出書類

(1) 受講希望者推薦書

(2) 受講希望者個人調書

★受講動機記入内容（別紙記載例を参照のこと。）

①指導者として、現在どこでどのような立場で誰を指導しているか

②地域において、どのように有望な競技者を育成するか

★スポーツ指導者の活動に関する調査は、インターネットによる申込時に入力できるため、書類を提出する必要はございません。

3. 受講資格

以下①～③の基準を全て満たし、かつ④～⑤のいずれかを満たすもの

①公認4段以上

②満28歳以上 *年齢は受講年度の4月1日現在の満年齢をいう。

③空手道歴12年以上（満15歳より数える）

④空手道上級指導員として指導実績があり都道府県空手道連盟が推薦し、全日本空手道連盟が認めた者。

⑤資格保有者ではないが国際的レベルの競技者として、また国際的レベルの競技会にコーチ・監督として帯同の経験があり指導者資質があると都道府県空手道連盟が推薦し、全日本空手道連盟が認めた者。

4. 提出書類の期限：

平成28年 3月18日（金）必着 **※全実事務局へは、3月11日必着**

インターネット申込の期限：

平成28年 3月25日（金）17：00まで

★推薦団体は受講推薦者にインターネットサービスによる申込方法の案内を行ってください。その際、申込に必要な認証コード「H28coach」を必ずお伝えください。

★書類提出とインターネット申込双方の手続きが必要となります。どちらか一方のみでは受講を受付できませんのでご注意ください。

★特別な事情によりインターネットの利用が困難な場合は、インターネット申込期限までに本件担当者宛までその旨ご連絡ください。

5. 別紙

(1) 平成28年度公益財団法人日本体育協会公認コーチ養成講習会

「受講希望者推薦書」（全空連会員証（写）貼付書）

(2) 受講希望者個人調書（裏面：免除申請に伴う保有資格登録証等貼付書）

- (3) 平成28年度公益財団法人日本体育協会公認コーチ養成講習会
「受講の手引き」
- (4) 受講動機記載例

6. 専門科目講習会開催期日・場所（予定）

（前期）平成28年10月14日（金）～10月16日（日） 2泊3日：日本空手道会館

（後期）平成28年12月16日（金）～12月18日（日） 2泊3日：日本空手道会館

7. 注意事項

- (1) 全空連の会員登録未登録者及び失効者は、受講期間中に会員登録することを条件に受講を認める。
- (2) 日本体育協会空手道公認スポーツ指導者資格を失効している者は、受講期間中に更新または再登録することを条件に受講を認める。

本件担当：指導普及課 岡崎紀創

TEL：03-5534-1951

FAX：03-5534-1952

E-mail：okazaki-k-karatedo@japan-sports.or.jp

平成 28 年度公益財団法人日本体育協会公認コーチ養成講習会
受 講 希 望 者 推 薦 書

推薦者氏名	性別	生年月日	年齢	空手道歴	公認段位	競技者歴	日体協保有資格 (○印)	日体協保有資格 登録有効期限	推 薦 理 由
						国内・国際大会名			
		西 曆 19 年 月 日					指導員 上級指導員	20 年 月	
		西 曆 19 年 月 日					指導員 上級指導員	20 年 月	
		西 曆 19 年 月 日					指導員 上級指導員	20 年 月	
		西 曆 19 年 月 日					指導員 上級指導員	20 年 月	
		西 曆 19 年 月 日					指導員 上級指導員	20 年 月	

*全空連会員証の写しを貼付した貼付書を添えてください。

平成 28 年 月 日

団 体 名： 全日本実業団空手道連盟 印

記載者氏名： _____

平成28年度公認コーチ養成講習会 受講希望者個人調書

「受講の手引き」の内容を了承し、下記の通り受講を申し込みます。

競技名		種目名		
フリガナ		性別	生年月日	
氏名		男・女	西暦(年齢は4月1日現在) 年 月 日(満 歳)	
連絡先 (資料送付先等) ※都道府県から記入	〒 -	TEL		
		FAX		
		携帯番号		
		携帯アドレス		
メール				
勤務先名		職種 (いずれかに○)	・小学校教員 ・中学校教員 ・高校教員 ・大学・高専教員 ・公務員・会社員(団体職員含む) ・工員・商店員 ・農業・漁業 ・医師 ・自由業(弁護士・僧) ・団体役員 ・商工自営 ・主婦 ・学生 ・無職 ・その他	
受講希望会場 (共通科目Ⅱ・Ⅲ集合講習会) ※必ず第2希望までご記入ください ※免除の有無に関わらず全員ご記入ください		第1希望		第2希望
		会場番号	第 会場	第 会場
		都 市	東京・名古屋・大阪・福岡	東京・名古屋・大阪・福岡
受講動機(具体的にご記入ください)				

免除申請(共通科目・専門科目)

<共通科目の免除> (例) 	申請する ・ 申請しない	
	免除要件(該当するものに○)	
		1. 日本体育協会公認資格有資格者 資格名 _____ 登録番号 _____ 有効期限 _____年 月 日
		2. 免除適応コース共通科目修了証明書取得者 3. その他(_____)
<専門科目の免除> 詳細は必ず中央競技団体に確認してください	申請する ・ 申請しない	

※免除申請者は、必ず免除証明書類の写しを裏面に貼付または同封してください。証明書類のない免除申請は認められません。

※太枠内の事項すべてをご記入ください。記入・捺印漏れの申込書は受付いたしませんので十分ご注意ください。

※携帯アドレスは、講習会や検定試験開催期間中などにおいて、災害発生の際携帯電話の通話ができなくなった場合に連絡するためのものであり、通常の連絡で使用することはありません。

【日本体育協会・中央競技団体記入】 共通科目・専門科目免除審査結果(該当するものに○)

<共通科目の免除>	共通Ⅰ ・ 共通Ⅱ ・ 共通Ⅲ	免除内容 確認者	
	集合講習免除※ (共通Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ) ・ 免除なし		
<専門科目の免除>	全て ・ 一部	免除内容 確認者	
	免除なし		

※中学校教諭または高等学校教諭の保健体育一種免許状または保健体育専修免許状保有者は、共通科目Ⅰ～Ⅲの集合講習が免除となります。

共通科目の免除に関する詳細については、「受講の手引き」をご確認ください。

**免除証明書類を貼付してください
(二つ折り可)**

登録証は、両面の写しを貼付してください。

中学校教諭または高等学校教諭の保健体育一種免許状または
保健体育専修免許状については、コピーを同封してください。

のりしろ

平成28年度公認コーチ養成講習会受講希望者全空連会員証(写)貼付書

団体名: 全日本実業団空手道連盟

受講動機記載例

★上級コーチ

現在、〇〇高校空手道部監督、〇〇大学の空手道部コーチ、〇〇県選手強化委員として、競技者の指導育成にあたっている。

指導・育成した競技者の中には、全日本空手道連盟ナショナルチームの強化選手として活躍し、アジア競技及び世界選手権大会等で入賞した者もいる。

また、私自身が現役時代、国際大会等の競技者としての経験及びコーチとして帯同した経験を生かし、国際競技大会で活躍できる競技者の育成強化を目的に、さらなる自己のレベルアップを図り国際大会で通用する指導者を目指すため。

以上の理由から、受講を希望する。

★コーチ

現在、高校空手道部の監督として、高校生を指導育成しており、インターハイ、国体等の県代表選手を輩出している。

今後、世界でも通用する選手を育成することを目的とし、私自身のさらなるレベルアップを図るため。

以上の理由から、受講を希望する。

共通科目の免除要件変更について

(平成 28 年 4 月 1 日～)

- ① 中学校教諭または高等学校教諭の保健体育一種免許状または保健体育専修免許状保有者は、共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの自宅学習、集合講習、検定試験のうち、集合講習が免除となりました。(共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ検定試験は受験必須となります)

- ② JOC ナショナルコーチアカデミー修了者の共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ(自宅学習、集合講習、検定試験)の免除がなくなりました。

共通科目の免除に関する詳細については、「受講の手引き」をご覧ください。

公益財団法人日本体育協会

スポーツ指導者育成部

公認スポーツ指導者 資格取得基準一覧表

種別	資格取得基準			
	公認段位	年齢	空手道歴	受講条件
上級 コーチ	5段 以上	32歳 以上	15年 以上	①空手道コーチとして指導実績があり、国際的レベルの競技者として、また国際的レベルの競技会にコーチ・監督として帯同した相当の経験があり指導者資質があると都道府県空手道連盟が推薦し、全日本空手道連盟が認めた者。 ②全日本空手道連盟が指名した者。(免除条件については別途定める。)
コーチ	4段 以上	28歳 以上	12年 以上	①空手道上級指導員として指導実績があり都道府県空手道連盟が推薦し、全日本空手道連盟が認めた者。 ②資格保有者ではないが国際的レベルの競技者として、また国際的レベルの競技会にコーチ・監督として帯同の経験があり指導者資質があると都道府県空手道連盟が推薦し、全日本空手道連盟が認めた者。 ③全日本空手道連盟が指名した者。(免除条件については別途定める。)
上級 指導員	3段 以上	24歳 以上	7年 以上	①空手道指導員資格保有者で都道府県空手道連盟が認める者。 ②資格保有者ではないが全国レベルの競技者として、また全国レベルの競技会にコーチ・監督として帯同の経験があり指導者資質があると都道府県空手道連盟が認める者。(免除条件については別途定める。)
指導員	2段 以上	20歳 以上	4年 以上	地域の空手道教室等において、個々の年齢・性別などに合わせ実際に空手道を指導し、都道府県空手道連盟が認める者。(免除条件については別途定める。)

- 注) 1) 年齢は受講年度の4月1日現在の満年齢をいう。
 2) 空手道歴は満15歳より数える。
 3) 資格取得後は資格有効期限(4年)以内に1回以上、本連盟が主催する更新義務講習会を受講しなければならない。